

# 教育じすくいし

**『2017全日本ジュニアスキー選手権大会』兼  
『世界アルペン開催記念』第24回全日本選抜ジュニアスキー選手権大会 開催**

※写真は藤原晴輝選手(岩手高校2年・雫石中学校出身)



## お知らせ 町内学校行事日程

### 《卒業式》

3月12日(日) 雫石中学校

3月17日(金) 雫石小学校・上長山小学校・下長山小学校・御明神小学校・大村小学校・南畑小学校・安庭小学校

3月18日(土) 七ツ森小学校・西根小学校・橋場小学校

### 《閉校式》

3月19日(日) 南畑小学校

3月20日(月) 大村小学校

3月21日(火) 安庭小学校

### 《開校式》

4月7日(金) 御所小学校

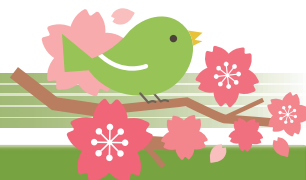
### 《入学式》

4月7日(金) 町内小・中学校、雫石高等学校



## 〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介 (1～3月のトピックス) … 2
- ★特 集…………… 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報…4～5  
図書館／スポーツ情報／教育情報
- ★教育行政・学校情報……………6～7  
定例会リポート／シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「K」の小部屋 …… 8



## 〔1月28日〕御明神小学校 水と緑を守り育てる活動知事感謝状 受賞



盛岡市で開催された「平成28年度いわて水と緑の交流フォーラム」において、御明神小学校が「水と緑を守り育てる活動知事感謝状」を受賞しました。

竜川の河川清掃・春木場駅の清掃・チョウセンアカシジミの保護観察・学校林保護活動や水生生物調査等の長年の活動が評価され、この度の受賞となりました。

感謝状贈呈式では、児童会7名が出席して感謝状を受領した後、自分たちの活動事例報告を行いました。

## 〔2月4日〕第55回雫石町民スキー大会クロスカントリー競技〔ケッパレランド〕

雪が降るあいにくの天候の中でしたが、33人の選手が起伏に富んだ林間コースを力走しました。

今年は、度重なる暖かさで思うようにコースに雪が付かず、一時は開催が危ぶまれましたが、施設や大会関係者の雪着け作業などにより無事開催することが出来ました。

競技は、小学生低学年の最短600mから中学生男子の最長5kmの個人競技と、1チーム3名によるリレー競技の2競技で順位を競い合いました。登り下りが多いコースに悪戦苦闘する選手もいましたが、ケガもなく全員無事に完走しました。

参加されました選手・役員の皆さん、大変お疲れ様でした。なお、結果については、上位入賞者は5ページに、また、全体の結果については体育協会のホームページからご覧になれます。



【町民スキー大会の様子】  
5・6年生男子の部優勝  
大村小学校6年 村田和久さん

## 〔2月25日～26日〕めんこいテレビ杯第26回岩手県小学生バレーボール新人大会で雫石排球男が初優勝!!



めんこいテレビ杯第26回岩手県小学生バレーボール新人大会が住田町生涯スポーツセンターを主会場に開催されました。男女66チームが集い、新たに来年度から頑張る5年生以下の新人チームによる熱戦が繰り広げられ、雫石排球男が見事優勝を果たしました。

男子の部(出場24チーム)に出場した雫石排球男は、雫石小学校と御明神小学校の子どもたちが集まったチームで、現在5年生6名、4年生1名、3年生1名の計8名で活動しています。来年度のさらなる活躍に期待したいですね!

## 〔2月26日〕雫石町女性のつどい2017

町内の女性5団体(雫石町婦人会、JA 新いわて女性部雫石支部、雫石商工会女性部、雫石町母子寡婦福祉協会、交通安全協会女性部)で組織する雫石町女性団体連絡協議会が、男女共同参画社会の確立と女性の地位向上などを目的として、中央公民館野菊ホールで開催しました。

人口減少をはじめとする町の課題を知り、解決策を探るため、深谷町長から「これからの町政について」と題し、現在の町の取り組み状況と今後の展望に関する講話をいただきました。その後は、民謡歌手の漆原栄美子さんから「歌って楽しい生き生き人生」と題し、歌と踊り、そして自分の体験談を交えたトークをしていただきました。参加者280人の皆さんが、組織の枠を越え、これからのまちづくりを考えるいい機会となりました。



主催者挨拶をする、協議会の古館会長

## 〔3月4日〕下長山小学校3学年が「第66回全国小・中学校・PTA 新聞コンクール」優秀賞「毎日小学生新聞賞」受賞!!



入賞した学級新聞を手にする子ども達



優秀賞を受賞した「大豆新聞」

第66回全国小・中学校 PTA 新聞コンクールの学習新聞の部において、下長山小学校3学年で作成した学習新聞「小岩井新聞」・「スーパー新聞」・「大豆新聞」が見事、全国の優秀賞にあたる「毎日小学生新聞賞」を受賞しました。また、学級新聞の部では、佳作に入賞しました。表彰式は、3月4日(土)に東京都千代田区の毎日新聞東京本社にて行われました。



## 国際交流海外派遣事業を通して

町では、平成2年度から国際交流姉妹校を締結しているアメリカ合衆国バーモント州のランドルフユニオンハイスクールに  
 栗石中学校の生徒を派遣する海外派遣事業を行っています。国際交流を通して地域発展に寄与する人材を育成することを目的  
 に、これまで26回の派遣を行い、実際に学校へ通いながら、ホームステイによる社会生活を体験しています。今回は、今年度  
 海外派遣を経験した2年生10名のうち5名の生徒と引率の先生からの感想を紹介します。（※敬称略）

## 上野 美咲

ランドルフに行き、最初の方は緊張して上手く話せな  
 かったし、聞き取ることも、すごく困難でしたが、会話を重  
 ねるうちに聞き取れることが増えてきて、自分自身で成長を  
 感じるようになりました。話の内容がわからない時は、話し  
 手の人が簡単な単語を使って言い直してくれて、話の内容を  
 理解出来ました。

ランドルフ滞在を通して日本との文化の違いを知ることが  
 出来たし、自分の英語力も試すことが出来ました。

## 高前田涼斗

ホストファミリー以外にもランドルフにいた人は皆フレンド  
 リーだった。一度会った人は友達というアメリカの精神は  
 日本人も見習うべきだなと思った。日本人は謝るという行為  
 は得意だが、感謝の気持ちは気軽に言えない。その点アメリ  
 カは気軽に「Thank you」と言える。日本も気軽に「あり  
 がとう。」と言えれば良いのだが、軽いお辞儀をして終わり  
 ということも多いであろう。アメリカの留学を通して学んだ  
 ことは本当にたくさんある。英語力が伸びたの一言で済ます  
 ことが出来ない体験だった。そしてそれ以上に本当に楽し  
 かった。良く学び、良く楽しめた留学。また行きたいと思え  
 た研修で本当に良かった。

## 阿部里瑠歌

小学校での修学旅行や宿泊研修で親元を離れ生活したこ  
 とはあったが、10日間も親元を離れたことが無く、その上、初  
 の海外旅行である私にとって10日間は初めてだらけのことで  
 あふれていた。

ダンスパーティーやスケートでは、物事を全力で、思いっ  
 きり楽しむことを学んだ。遠足で訪れた町では、その町在住  
 の日本人の方から昔からの文化、歴史、伝統を大切に、そ  
 の心を忘れずに後世に伝えることを教えていただいた。ホー  
 ムステイや学校では、感謝の気持ちを伝えることを学んだ。  
 この10日間で自分自身を成長させられた。学んだことを忘れ  
 ず、今後に生かしたい。

## 高橋 玲美

私は、ランドルフに行きアメリカの文化や生活様式など  
 たくさんのことを学びました。そして、心からアメリカ人にな  
 って、全てのことを楽しむことが出来ました。

ポットラックパーティーやプレゼンテーションも大成功で  
 した。コミュニケーションをたくさんの人と交わすことも出  
 来ました。私はホストのグレイスと、必ずまた会うという約  
 束をしました。私にアルバムを作ってくれたり有り得ない程  
 のお土産をくれました。お別れの日、グレイスは私に何回も  
 「あなたを恋しく思うよ」と言ってくれました。私は、ラン  
 ドルフが大好きです。最高でした。こんな貴重な経験をさせ  
 ていただき、本当にありがとうございました。

## 上田 茉奈

私は、この海外派遣事業を通してたくさんのことを学びま  
 した。中でも特に、何事にも恥ずかしがらずに取り組む  
 こと、相手も思いやる優しさやあたたかさを持つということ  
 です。恥ずかしがらないということは、実際に学校生活を送っ  
 てみて学ぶことが出来ました。学校内を歩いていると、初め  
 て会った私にも「Hi !」と明るく声をかけてくれました。日  
 本の場合、見知らぬ人とすれ違ってもあいさつすることはあ  
 りません。最初は少し驚きましたが、「積極的にいこう。」と  
 思い、私から声をかけると、嫌な顔一つもせずにあいさつを  
 返してくれて、とてもうれしかったです。

アメリカで過ごした11日間はあっという間でしたが、私自  
 身成長することが出来たと思います。このような貴重な経験  
 を無駄にせず、周りの人へ伝えていきたいと思います。



ランドルフの学校で記念写真

## 海外派遣の引率をして

栗石中学校2学年教諭 金野 正洋

生徒は、「アメリカの文化と英語を学んでくる」という希望に満ちあふれ、栗石の地を後にしました。その時の生徒  
 の輝くまなざしが眩しかったのを覚えています。

ランドルフでの生活は、一人ひとりが満喫しているように見えました。もちろん、すべてがうまくいったわけではな  
 く、ホームシックになったり、上手くコミュニケーションがとれなかったり、風邪をひいたり…。異国の地で言葉が自  
 由に伝わらない中で、それでもその状況を周りの仲間や自分自身で切り開き、乗り越える姿に大きな成長を感じました。

最終日は、栗石中学校の生徒だけでなく、ホストも泣きながら別れを惜しみました。それくらい濃い8日間を共に過  
 ごせたのです。この貴重な経験をさせて頂いた栗石町とランドルフの皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。今後、  
 今回派遣された10名が、中学校で活躍することはもちろん、将来の栗石町に寄与する人材になることを期待しています。  
 この栗石町とランドルフとの交流が今後も続き、これからの栗石町を担う子供達も、同じように素晴らしい経験をする  
 ことが出来ることを願います。

## 今月の一冊・イベント情報 ー 雫石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

### 読書の壺 今月のこの一冊

#### 『注文の多いカウンセラー』

杉村 修／著（北の杜編集工房）

雫石在住の著者の放つ、快心の処女作。ニートでひきこもりの27歳の男性主人公の佐藤司が、「ひきこもりカウンセラー」を名乗る可憐な美女に出会い、運命が劇的に変わるという物語。

日記形式で書かれている素晴らしい小説です。

この小説には著者の宮澤賢治への想いが物語にからんできます。ぜひ図書館で一読を。



### お知らせ（図書館の利用について）

【開館時間】 9:00～17:00

（水・金曜日は18:00まで）

【3月・4月の図書館休館日】

3月6～16、21、27日

4月3、10、17、24日



### 聞いて楽しいおはなし会

#### しずくいしおはなし会

日 3月25日（土） 10:00～10:30 場 町立図書館

「おなべおなべにえたかな」こいで やすこ/作  
「おおきくなりすぎたくま」リンド・ワード/文

※ 4月から第2、第4土曜日の月2回開催します。第2が14時から、第4が11時からになります。4月は8日（土）、22日（土）です。

#### たんぽぽおはなし会

日 3月16日（木） 10:30～11:30 場 中央公民館

・えほん「あぶくたつた」

・紙芝居「おおきくおおきなあれ」 ほか

#### つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

日 4月3日（月） 10:30～11:00 場 健康センター

〈小さい人の本コーナー〉リニューアルしました！

- ・アンパンマンや、しかけ絵本など子どもが大好きな本がたくさん入りました。
- ・成長の写真が撮れる身長計もあります。どうぞご利用ください。

蔵書点検作業のため休館します。

【期間】 3月6日（月）～16日（木）

- ・返却は図書館玄関前のブックポストまで
- ・ネットでのご予約は可能です。（※事前に窓口で登録が必要です。）

## 報告

### 上長山無形文化財振興会が富士市第33回ふるさと芸能祭に出演！

上長山地区に伝わる民俗芸能を保存・伝承している上長山無形文化財振興会が、2月19日（日）に静岡県富士市文化会館にて開催された第33回ふるさと芸能祭に出演しました。富士市は、全日空機自衛隊機衝突事故をきっかけに雫石町と友好都市提携を結んでおり、今回、市政50周年を迎えたことを記念しての出演となりました。上長山無形文化財振興会の25名が富士市を訪れ、当日はお鑓銭坂や雫石よしやれ、長持唄、さんさ踊りを披露し、特にも長持唄では、富士市第28代かぐや姫クイーンの山本安寿紗さんが花嫁役を務め、両市の友好をより一層深める演目となりました。



上長山さんさ踊り



長持唄

## 報告

### 全体達成率は88.5%！「テレビ・ゲーム消し、家族一緒に読書や勉強！」教育振興運動 平成28年度第2回ノーゲームデーを実施しました

年に2回、町内の児童生徒が一齐に1日だけゲームをしない「ノーゲームデー」、第2回を昨年11月22日（火）に実施しました。ノーゲームデーは、単にゲームを禁止するのではなく、次のようなねらいをもって行っています。

#### 〈ノーゲームデーのねらい〉

- ①自分のやるべきことは何か考えて、有意義に過ごす日にします。家族でも話し合しましょう。
- ②普段からゲーム時間が多い人は、この日だけゲームを我慢するのではなく、自分の生活を振り返り、生活リズムを作っていくきっかけにします。

結果（達成率）は、小学生93.5%、中学生94.5%、高校生76.6%で、全体では88.5%となり、昨年度から7%ほど向上しました。実施2年目で、徐々に浸透している結果が得られました。ノーゲームデーは、来年度も継続して実施する予定です。家族一緒に取り組みましょう！

## 報告 各種大会結果（敬称略）

### ○第55回雫石町民スキー大会（雫石スキー場）

#### 〈アルペン競技 1月28日(土)〉

| 部 門      | 第1位                      | 第2位          | 第3位                |
|----------|--------------------------|--------------|--------------------|
| 小学1・2年女子 | 山本 結愛（雫石小）               | 荒塚 花楓（下長山小）  | 吉田 夏音（下長山小）        |
| 小学1・2年男子 | ハクセル行雲フェニックス（上長山小）       | 岡森 健太郎（上長山小） | ハクセル仁理オディシアス（上長山小） |
| 小学3・4年女子 | 平野 ひまり（雫石小）              | 土樋 燕（下長山小）   | 神田 結月（雫石小）         |
| 小学3・4年男子 | 伊藤 和飛（南畑小）               | 柿木 琉之介（下長山小） | 林崎 聖哉（下長山小）        |
| 小学5・6年女子 | 滝沢 真結菜（上長山小）             | 柿木 唯那（下長山小）  | 神田 結衣花（雫石小）        |
| 小学5・6年男子 | 林崎 耀裕（下長山小）              | 袖林 凌馬（西根小）   | 谷地 翔成（御明神小）        |
| 中学男子     | 中村 涼真（雫石中）<br>横欠 秀斗（雫石中） |              |                    |
| 成年男子Ⅰ部   | 荒塚 翔太                    | 柿木 直人        | 菊池 大輔              |
| 成年女子     | 土樋 三起                    | 高畑 深雪        |                    |
| 成年男子Ⅱ部   | 齋藤 正幸                    |              |                    |

#### 〈クロスカントリー競技 2月4日(土)〉

| 部 門             | 第1位            | 第2位           | 第3位           |
|-----------------|----------------|---------------|---------------|
| 小学1・2年女子（0.6km） | 天瀬 心結（御明神スポ少）  | 高橋 琉音萌（大村小）   | 村田 心海（大村小）    |
| 小学1・2年男子（0.6km） | 古舘 航太郎（御明神スポ少） | 澤田 健吾（南畑スポ少）  | 古舘 拓（御明神スポ少）  |
| 小学3・4年女子（3km）   | 村田 桃華（大村小）     | 村田 葵（大村小）     |               |
| 小学3・4年男子（3km）   | 高橋 来夢琉（大村小）    | 岩持 悠日（御明神スポ少） | 北田 理久（御明神スポ少） |
| 小学5・6年女子（3km）   | 細川 心菜（南畑スポ少）   |               |               |
| 小学5・6年男子（3km）   | 村田 和久（大村小）     | 村田 敬心（安庭小）    | 高橋 心太郎（雫石小）   |
| 中学男子（5km）       | 新里 岳士（雫石中）     |               |               |
| 成年男子Ⅱ部（3km）     | 高橋 淳           |               |               |
| 小学校高学年リレー       | 大村小学校          | 御明神スポーツ少年団B   | 御明神スポーツ少年団C   |
| 小学校低学年リレー       | 混合低学年C         | 混合低学年A        | 混合低学年B        |

### ○全国中学校スキー大会 2月2～5日（山形県真室川市）

#### 〈アルペン競技〉

・男子大回転 【26位】横欠秀斗

#### 〈クロスカントリー競技〉

・男子5km クラシカル 【70位】吉田悠二

・女子3km クラシカル 【28位】上川原遥 【38位】小田綺花 【40位】桐山はる菜 【41位】高橋杏美

・男子5km フリー 【76位】古川端晴輝 【109位】高畑拓実

・女子3km フリー 【23位】小田綺花 【26位】桐山はる菜 【38位】上川原遥 【62位】高橋杏美

・男子リレー（4人×5km） 【7位】岩手県（4走：古川端晴輝）

・女子リレー（4人×3km） 【6位】岩手県（2走：桐山はる菜、3走：上川原遥、4走：小田綺花）

### ○岩手県中学校バスケットボール選抜大会 2月4～5日 北上市

（女子）第2位 雫石中学校 決勝：36-46（花巻中学校）

### ○「2017全日本ジュニアスキー選手権大会」兼『世界アルペン開催記念』

#### 第24回全日本選抜ジュニアスキー選手権大会等 2月21～26日（雫石スキー場）

#### （21日～23日 中学生の部・スーパー大回転）

・男子（第1戦）【38位】横欠 秀斗 【97位】中村 涼真 ※第2戦は悪天候により中止となりました。

#### （24日～26日 高校生以上の部・スーパー大回転）

・女子（第1戦）【20位】佐藤 詩帆（第2戦）【23位】佐藤 詩帆

・男子（第1戦）【64位】高橋 諒介 【104位】藤原 晴輝 【105位】天川 直紀  
（第2戦）【77位】天川 直紀 【85位】藤原 晴輝

## 教育委員会定例会リポート（1・2月）

—— その1 議案編（2月定例会） 以下の案件が可決されています。 ——

1. 学校職員の人事異動の内申に関し議決を求めることについて
2. 平成29年度栗石町教育施策の方針と重点について
3. 教育委員会の事務事業に関する点検・評価に関し議決を求めることについて
4. 栗石町教育委員会表彰者の決定に関し議決を求めることについて

—— その2 質疑応答編（1月定例会） ——

1月の定例会では、教職員の長時間労働による健康障害防止、小学校だよりの配布方法、学校と民生委員との関わりについてなどが話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

### 報告 小学校統合への取り組み（第10回 2月末までの地区ごと進捗状況の紹介）

#### ◆御所地区

・第1専門部会「校名及び伝統文化等継承等検討部会」

2月15日（水）の会議にて、募集した校歌の歌詞及び校章について、応募された15点の中から選考。校章の最終選考は次回の準備委員会にて1点を決定。

○次回は、3月9日（木）に御所公民館にて準備委員会を開催し、これまでの各専門部会での決定事項等を確認及び校章の選考をする予定です。

#### ◆御明神地区

**2月17日** 第5回準備委員会 御明神公民館にて開催（委員21名中18名出席）

・各小学校区のPTAからの意見集約を発表したのち、準備委員会で協議し「統合する時期」について「平成30年4月1日」に承認となったが、保護者等の不安を解消しながら進めることとした。

○次回は、3月8日（水）に準備委員会を開催し、「統合小学校の校名」について決定する予定です。

#### ◆西山地区

**2月20日** 第6回準備委員会 西山公民館にて開催（委員33名中32名出席）

・準備委員会のPTA所属委員から意見集約したことを発表。意見をもとに、各小学校の改修が必要である箇所等を検討。

**2月27日** 第7回準備委員会 西山公民館にて開催（委員33名中31名出席）

・各小学校の改修箇所の確認後、小学校区ごとに協議し、校舎及び統合する時期を協議したが、結論が出なかったため、3月7日（火）に役員会を開催することとした。

小学校統合となる地区の皆さまには、準備委員会委員との積極的な意見交換をよろしくお願いします。

### お知らせ（募集） 奨学資金貸付・就学援助の29年度希望者を募集します

町では、経済的な理由で就学や進学が困難な児童・生徒及び学生を援助するため、奨学資金貸付制度と就学援助制度を設け、希望者を募集します。

#### ◆奨学資金貸付制度

**【募集対象者】** 高等学校以上（専修学校等を除く）に在学し、本人または家族の住所が町内にある学生・生徒

**【申込期限】** 5月9日（火）…学力・経済状況等を審査のうえ、6月に採用者を決定します。

**【奨学資金貸付月額（上限）】** 右表のとおり

**【利子】** 無利子

**【返済期間】** 高等学校や大学を卒業後、貸付期間の4倍の期間で返済（例：大学4年間×4＝16年間）

**【申し込み・問い合わせ先】** 教育委員会学校教育課（692-6412）

| 学校      | 公立        | 私立        |
|---------|-----------|-----------|
| 高等学校    | 15,000円以内 | 20,000円以内 |
| 高等専門学校  | 18,000円以内 | —         |
| 短期大学    | 25,000円以内 | 30,000円以内 |
| 大学（昼間部） | 30,000円以内 | 35,000円以内 |
| 大学（夜間部） | 15,000円以内 | 25,000円以内 |

#### ◆就学援助制度

**【制度の内容】** 経済的な理由で就学困難な小、中学生の保護者を援助し、義務教育を受けられるようにする制度です。学用品費、修学旅行費、給食費などを援助します。

**【申し込み先】** お子さんの通学している学校（新入生は入学先の学校）

**【問い合わせ先】** 通学先の学校または学校教育課（692-6412）

シリーズ「輝」  
No.141

ボランティアは気づく心から

教務主任 中谷 研一

本校は、青少年赤十字に加盟してから長年、様々な活動に取り組んできました。「気づき、考え、実行する」という態度目標は、児童会の目標にも取り上げられ、児童が自ら気づいて行動できるように日ごろから意識しているところです。今年度は、春から主に6年生が中心となってボランティア清掃を行っています。例年だと、卒業を間近に控えた3学期になってから、普段の掃除時間に手が回らない場所を掃除していたのですが、今年度は、児童からボランティア清掃の話題が出され、春から継続して行っています。その姿を見て、下級生が加わる様子も見えてきており、今後、さらに広がりを見せることを願っているところです。

本校で伝統的に行われてきた活動に「資源回収」が挙げられます。PTA 活動の一環として年に3回実施していますが、休日の早朝にもかかわらず、ほとんどの児童が参加しています。大人に交じって一生懸命に働く姿は頼もしい限りです。また、全校での取り組みに月1回の「クリーン活動」が挙げられます。これは、登校の際に地域のゴミを拾ってくる活動ですが、各地域毎にまとまって細かいゴミまでしっかり拾っています。中には、活動日以外でも拾ってくる児童も多く、意識が育っていることを感じます。

今年度、本校は福祉について重点を置き、道徳や総合的な学習において効果的な指導に努めてきました。本校は4、5年生が複式ですが、国語の学習で福祉について取り上げたところ児童から障がいを持つ人の気持ちを知りたいとの声が上がリ、キャップハンディ活動を体験しました。そして、その学習を基にして自分達で感じたことを劇化して、学習発表会で発表しました。児童は、これらの活動の中で、誰かに押しつけられた活動ではなく、自らがみんなのために何ができるかという意識を持って活動するようになってきています。これが、いわゆる気づく心であり、真のボランティアにつながっていくものと思います。



地域をきれいにする  
クリーン活動



キャップハンディ体験

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



1年 向井 亜里沙  
「凧」

○ひよこやねこやうさぎをかくいたのしくしたよ。たこをとばしたとき、はしるのをやめるとおちちやうからがんばってはしたよ。いきがはあはあしてつかれたけどたのしかったよ。

◆生活科で凧を作りました。楽しい模様に仕上がりました。ずっと飛ばしていたので、汗をかきながらずっと走り続けた亜里沙さんです。



3年 山本 歩音  
「写真館」

○テープをはるところ、プラスチックの板に切れ目を入れて、あなをあけるとこ3がとてもむずかしかったです。いとこに手伝ってもらいました。家族の思い出の写真を入れたいと思います。

◆遠く三重県から遊びに来ていたいとこの人に手伝ってもらったことも、いい思い出になりましたね。家族の集まる居間にかざるそうで、どの写真を入れるのか選ぶことも楽しみです。



4年 堺 千桜  
「シュシュとゴム飾り」

○私は、工作で「シュシュとゴム飾り」を作りました。難しかったことは、布を真つすぐに切ることです。作るのに大変でしたが、ミシンを使って縫うこともできたので楽しかったです。お出かけの時に、ぜひ使いたいと思います。

◆色とりどりの物を使って、普段から使えそうな髪飾りをたくさん作りました。早速、髪を結ぶ機会があり、授業中に使いました。お出かけが楽しくなりそうですね。ミシンを使っているのも、5年生の「家庭科」の学習が楽しみです。

## 聞いてみました! シリーズ対談・編集担当「K」の小部屋

〈通算第24回 K編第12回〉

東北中学校スキー大会クロスカントリー競技で優勝した雫石中学校 女子リレーメンバー  
小田綺花さん(3年)、上川原遥さん(3年)、桐山はる菜さん(1年)



左から桐山さん、上川原さん、小田さん

1月25日～27日にかけて福島県猪苗代町で開催された東北中学校スキー大会クロスカントリー競技女子リレーに出場し優勝、2月2日～5日にかけて山形県真室川市で開催された全国中学校スキー大会に出場し6位入賞を果たした小田さん、上川原さん、桐山さんの3人にお話を伺いました。

**(K)** 東北大会についてですが、小田さんと上川原さんは一昨年、昨年もメンバーとして参加されていますが、一昨年は3位で去年は2位、そして、今年は優勝ということで、優勝した時はどのような気持ちでしたか。

**(小田綺花さん：以下(小))**

1年生から3年生まで3位以内に入賞することができて、良かったです。メンバーが1年生の時と2年生の時、3年生の時が変わったので優勝が狙えるかはわからなかったですけど、やっと3年生の時に優勝できたので良かったです。



**(上川原遥さん：以下(上))** 前日に公立高校の入試とかもあって、そっちの方も緊張していたので大変でした。試合では、1走が、2位と離れないでくれたので最後に越せて、その後はずっと1位をキープしてくれたので良かったです。

**(K)** 中学校最後の東北大会でしたが、レース本番前は緊張しましたか？

**(小)** 去年は、1位をとった山形の金山中学校とそんなに差がなく2位でゴールしたので、今年は勝てるかな、というプレッシャーみたいなのがあったので、ちょっと緊張感があったかなという感じです。

**(K)** 桐山さんは1年生なので今回、東北大会、全国大会は初めての出場でしたがどうでしたか？

**(桐山はる菜さん：以下(桐))** 初めてでしたが、1走で、はじめてで、前との差をあまりなくすることもできまし、金山中学校に勝つことが目標だったので、そのチームに勝って、帰ってこれたのが良かったです。

**(K)** クロスカントリースキーを始めたきっかけを教えてください。

**(小)** お父さんがスキーをやっていて国体に出たり、スキーを高校生に教えたりしていて、自分も小学校3年生からやってみて、楽しいなと思ったので今でも続けてやっています。

**(上)** 小学校の時に痩せるためにということで、始めました。やってみたら、おもしろかったし、成績も伸びたので、中学

校でも続けて、高校でもやりたいなと思っています。

**(桐)** 兄がやっていたので、真似をして始めたことがきっかけです。実際にやってみて楽しいなと思いました。

**(K)** スキーをやっていて良かったことは何ですか？

**(上)** 大会でいろんな場所に行けて良かったです。

**(K)** 反対に辛いことや大変だなと思うことはありますか。

**(小)** 大会があると学校に行けなくて、勉強が遅れてしまっで追いつくのが大変です。

**(K)** 今後の皆さんの目標を教えてください。

**(小)** 高校に行ってもスキーをやりたいと思っているので、高校ではまず、予選は確実に通りたいと思っているんですけど、インターハイに出て上位入賞できるように頑張りたいです。

**(上)** 私も高校でスキーを続けたいと思っているので、綺ちゃんと一緒に頑張って、リレーも上位を狙って頑張りたいです。

**(K)** 二人は同じ高校なんですね。

**(上)** はい！

**(桐)** 来年と再来年があるので、特に今までのなかでフリーの成績がいいので、もっと技術を高めて入賞できるようにしたいです。

**(全員)** 来年も応援よろしくお願いします！



東北中学校スキー大会での記念写真  
【前列：左から上川原さん、桐山さん、小田さん】

## あとがき

今年も「雫石まるごとグルメフェア」が開催され、私は駅のレストランとます家でスープカレーを食べてきました。同じスープカレーでも全く違うおいしさがあって全店舗制覇したくなりますね。来年度はより多くのお店を回ることを目標に、雫石の食材のおいしさを力に変えて教育広報をさらに良くしていきたいです！(K)

今年度、初めて「教育しずくいし」の広報編集をさせていただきました。毎月たくさん「新鮮」をありがとうございました！主に別刷を担当していましたが、みなさんの目と心を引く紙面になっていましたでしょうか？来年度もさらにパワーアップする「教育しずくいし」をどうぞよろしくお願いします！(S)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2017(平成29)年3月号 (3月9日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会(担当:生涯学習課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地  
TEL 019-692-4181(直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス：<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック！